## 東日本大震災復興支援 第67回国民体育大会 バスケットボール競技

開催場所:飛騨高山ビッグアリーナ

試合区分: 少年男子1回戦

開催期日: 2012年9月29日 (土)主審: 宇田川 貴生開始時間: 15:15副審: 高城 邦弘



Team A 埼玉	• 65	7 -1st- 27 19 -2nd- 14 12 -3rd- 17 27 -4th- 12	° 70	Team B	野
--------------	---------	---	---------	--------	---

TEA	МА	埼玉							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		新井 大騎	4	0	2	0	0	0	0
5		指宿 敏輝	14	0	6	2	3	6	0
6		浅見 大輔	1	0	0	1	0	2	0
7	*	波多 直樹(C)	3	0	1	1	2	2	4
8	*	石井 諒	0	0	0	0	5	2	2
9	*	恋河内 由真	0	0	0	0	1	2	0
10	0	鈴木 隆太	-	-	-	-	ı	•	-
11	*	亀山 和樹	6	2	0	0	0	5	0
12	*	栗原 亮太	20/	2	5	4	1	12	5
13	X	正木 優佑	0	0	0	0	0	0	0
14	7	川嵜幸祐	15	3	2	2	3	5	1
15		小宮 隆裕	2	0	1	0	1	6	1
Coa	Coach 大久保 英人						0		
	TOTAL			7	17	10	16	42	13

TEAM B			長野								
N	lo.	S	選手名		PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	4	*	吉村	大河(C)	2	0	1	0	1	3	5
	5	*	三ツ‡	‡ 利也	17	0	8	1	4	8	2
	6		甘	泰隆	4	0	2	0	1	5	0
-	7	*	花井	大悟	11	1	4	0	1	9	7
	8		坂本	大悟	-		-	-	•	-	-
9	9		箱山	伶央	-		-	-	•	-	-
1	0		臼井	拓哉	0	0	0	0	0	1	0
1	.1	*	森	和哉	24	5	4	1	1	7	2
1	2		井上	諒汰	-		-	-	•	-	-
1	.3		宮尾	和輝	-		-	-	•	-	-
1	.4		葛西	汰一	3	1	0	0	0	1	0
1	.5	*	鶴田	美勇士	9	0	3	3	4	24	2
	Coa	ach /	入野	貴幸					0		
	TOTAL			70	7	22	5	12	58	18	

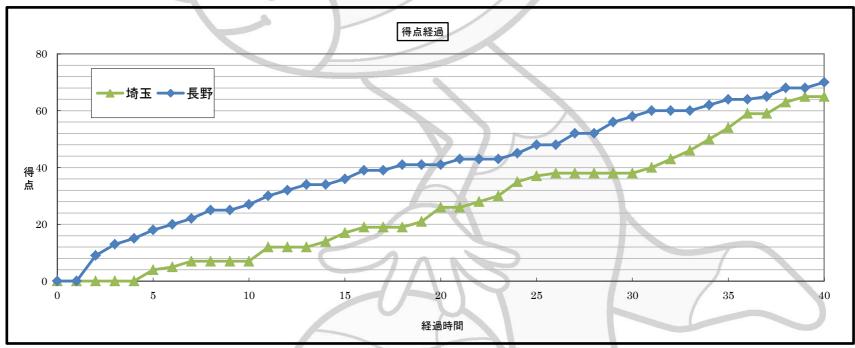
 Timeout
 1Q·2Q
 3Q·4Q
 OT1
 OT2

 (経過時間)
 02:54
 18:32
 31:00
 39:13
 39:57
 —
 —

 Timeout (経過時間)
 1Q・2Q
 3Q・4Q
 OT1
 OT2

 17:01
 34:03

\*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:Dリースロー F:Dアウル P:Dアウンド P:D7



1Qお互いにマンツーマンでスタート。両チームとも速いパスまわしで、スピード感のある試合展開になる。長野は#11の連続得点や#15のゴール下シュート、速攻等で着々と得点を重ね、3分経過時に13対0と引き離す。埼玉はたまらずタイムアウト。その後、埼玉は#4の連続ミドルシュートで追い上げるが、長野は#11の連続3Pでつき離し、20点差がつく。

2Q埼玉は、オールコートのゾーンプレス(1-1-3)で守るが、長野はそれに対応したボール運びで26-41で前半終了。

3Q埼玉は2-3ゾーンでひいて守ると、長野は攻めあぐねる。埼玉#12の3P等で、10点差まで追い上げるが、長野は持ち前のシュート力と#15のシュートブロックからの速攻等で一気に得点し再度20点差に開く。

4Q埼玉は2-2-1からのオールコートのゾーンプレスで激しいディフェンスをしかけ長野の得点が止まる。4分経過時、埼玉#5のシュートで10点差になったところで長野はタイムアウト。しかし埼玉の勢いはとまらず、ターンノーバーが続く激しい展開になる。6分経過時には埼玉#12の3Pで5点差。8分経過時には3点差にせまる。最後まで息の抜けない展開になるが、最後は長野#5がゴール下シュートを決め、5点差で終了。長野のスピードある攻撃とシュート力に対し、埼玉のよく鍛えられたチームディエンスが光る、見ごたえのあるゲームであった。

記載責任者 前田 芳隆 (所属) 岐阜県バスケットボール協会